

JIS

製品技術文書情報－形状を定義しないエッジ－ 寸法の指示方法

JIS B 0051 : 2023

(JSA)

令和 5 年 3 月 20 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 基本分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	山 本 浩	埼玉大学
(委員)	井 上 謙	一般社団法人日本産業機械工業会
	上 野 貴 由	一般社団法人日本電機工業会
	大 谷 幸 利	宇都宮大学
	小 林 信 治	一般財団法人日本色彩研究所
	佐 藤 恵 子	一般財団法人日本品質保証機構
	鈴 木 伸 哉	独立行政法人国立高等専門学校機構長野工業高等専門学校
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	野 中 玲 子	一般社団法人日本化学工業協会
	安 井 清 一	東京理科大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 16.3.20 改正：令和 5.3.20

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 5.3.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

審 議 委 員 会：基本分野産業標準作成委員会 (委員長 山本 浩)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 指示方法	5
4.1 指示の基本	5
4.2 形状を定義しないエッジの種類	6
4.3 寸法	7
4.4 パッシング又はアンダーカットの方向	9
4.5 基本図示記号の配置	11
4.6 規格の引用	15
附属書 A (参考) 基本図示記号の形状及び寸法	17
附属書 B (参考) 形状を定義しないエッジの指示例	18
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	24
解 説	26

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS B 0051:2004** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

製品技術文書情報—形状を定義しないエッジ— 寸法の指示方法

Technical product documentation (TPD)—Edges of undefined shape— Indication and dimensioning

序文

この規格は、2017年に第3版として発行された **ISO 13715** を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

製品技術文書（図面）において、理想的な幾何形状は偏差（ばらつき）をもたないもので、一般的に、エッジの状態を考慮せずに表現する。そうであるとしても、多くの目的（例えば、部品の機能又は安全性の考慮）のために、エッジに特定の状態を指示することが必要である。その指示には、ばりがない、又は寸法が制限されたばり（かど のエッジ）、及びパッシング（隅のエッジ）の状態が含まれる。

この規格は、望まれるエッジの指示についての記号と方法とを規定している。

1 適用範囲

この規格は、技術製品がもつ、形状を定義しないエッジに対する寸法指示の規則及び寸法を規定する。そのために使用する図示記号の形状及び寸法も規定する。ただし、直方体の各頂点及び角すい体の頂点のように、三つ以上の平面が交わって形成される部分（コーナ）には適用しない。

なお、幾何的に定義された形状をエッジに要求する場合（例えば、“ $1 \times 45^\circ$ ” 又は“C1”）は、**ISO 129-1** 又は **JIS B 0001** に規定する一般的な寸法記入方法による。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 13715:2017, Technical product documentation — Edges of undefined shape — Indication and dimensioning (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。